

概要

2021年度においては、新型コロナの感染状況がなかなか収まらない中、様々な分野の実践者がこの状況をどのように捉え、どのように乗り越えようとしているのかをオンライン上での対話によって共有することが一つのテーマとなった。それを踏まえ開催された《In Conversation with...》は、結果的に計4回のシリーズとなった。いずれにおいても参加者は積極的に参加し、密度の高い議論がおこなわれた。

新型コロナ感染状況が比較的下火にあった12月中旬には、《宇宙の密林 Poetry night》において歌、音楽、音響、詩、絵画等のミクストメディアによるライブイベントに参加した。これまでオンライン上でのコミュニケーションが優位にあった中で、ライブ・パフォーマンスという、聴衆とともに共有する時空間体験の重要性を再考する機会となった。

トーク・シリーズ《In Conversation with...》の開催

<https://onetreeacademy.xyz/>

2021年度に始められたトーク・シリーズ《In Conversation with...》は、James Gibson准教授との共同開催である。オンライン上でアート、デザインなど様々な領域からゲストを迎え、これまでの活動、そしてコロナ禍における現在、どのような制作に向き合っているかなどをテーマに対話をおこなっている。

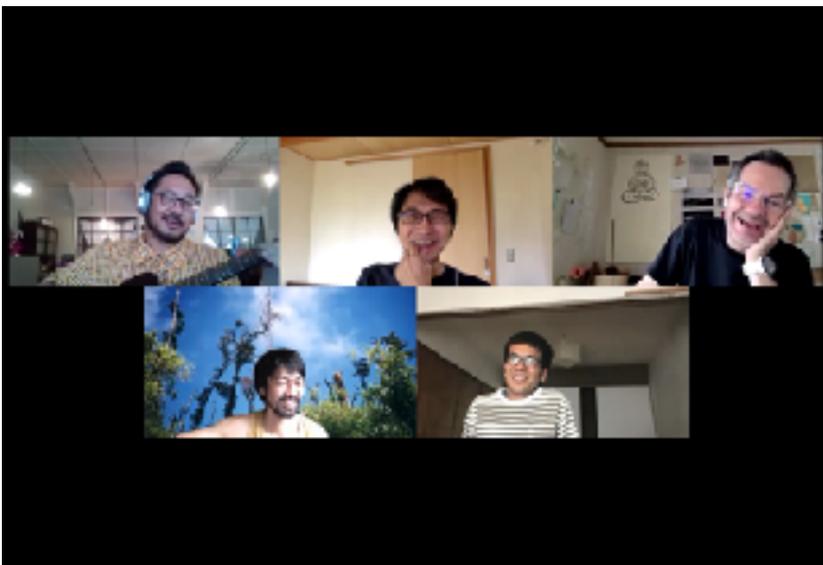
第1回 2021年06月12日 川瀬 慈 (映像人類学者、詩人)

第2回 2021年08月28日 石川 直樹 (写真家、冒険家)

第3回 2021年09月25日 八嶋 有司、湯澤 大樹、具志堅 祐介 (順不同、IAMAS OB・アーティスト)

第4回 2021年11月20日 Lucas B.B. (デザイナー)

(写真は上から順に、第1回、第2回、第3回のオンライン開催の様子)





《これからの創造のためのプラットフォーム》におけるレクチャー&トークのアーカイブ発信の継続

<https://www.sozoplatform.org>

2014年度に開始したプロジェクト（2019年度以降は個人研究）《これからの創造のためのプラットフォーム》では、アート、デザイン、思想、暮らし等の様々な領域の実践者の知見に触れながら現代社会の課題を考察し、思考の可動域を広げ、これからの時代の「創造」のあり方を探ってきた。2021年度も引き続きアーカイブはウェブ上で発信されている。（以下のイメージはウェブ画面の1部分）

これからの
創造のための
プラットフォーム



からだの創観
小塚 昭雄



狩猟採集民と動物とアート
山口 美花子



Talk with Vincent Moon
ヴィンセント・ムーア



人・音・観・機
本郷 敦三 工文 伊藤 匠



フィールドの音を録る
岡村 美穂



映像人類学調査I, II
尾道 基

音楽+トークイベント《宇宙の密林 Poetry night》に出演

<https://miomatsuda.com/schedule/1728/>

出演：松田美緒（歌） 川瀬慈（人類学者、詩人） 前林明次（サウンドアーティスト）

ゲストミュージシャン：鶴来正基（ピアノ） 渡辺亮（パーカッション）

会場：SOCO（京都市上京区）

歌手、松田美緒の新作アルバム《La Selva》の発売記念として開催されたイベントに参加。「宇宙の密林」というイメージによる空間構成の中で、歌、声、音楽、詩、環境音が響き合う時空間が浮かび上がった。出演者からアルバムについて、美術やフィールド録音についてのトークもおこなわれた。（写真は、筆者のトーク時の様子）

